



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 川崎近海汽船株式会社

上場取引所 東

コード番号 9179 URL <http://www.kawakin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井繁礼

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 高田雅彦

TEL 03-3592-5829

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,263	7.2	118	△72.7	75	△80.3	316	△10.3
23年3月期第1四半期	9,573	16.6	434	—	382	—	353	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 274百万円 (△16.8%) 23年3月期第1四半期 330百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	10.78	—
23年3月期第1四半期	12.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,582	20,649	53.5
23年3月期	37,717	20,521	54.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,649百万円 23年3月期 20,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の年間配当は、1株当たり7円を予定しておりますが、中間配当金は未定としております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,400	3.0	250	△87.3	200	△89.1	250	△79.4	8.52
通期	41,600	6.9	1,100	△59.1	1,000	△60.4	750	△50.1	25.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	29,525,000 株	23年3月期	29,525,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	165,339 株	23年3月期	165,339 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	29,359,661 株	23年3月期1Q	29,361,224 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 平成24年3月期の中間配当は、上半期は非常に厳しい業績見通しとなっているため現時点では未定としておりますが、今後の収益状況を勘案した上で、予想可能と判断されるに至った時点で改めてお知らせいたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災の影響で電力不足となり、生産活動の停滞により輸出の減少や個人消費の落ち込みを招くなど、景気の先行きは一層不透明な状況となりました。

当社を取り巻く環境も、東北地方の道路や港湾などのインフラ設備の多くが被害を受け、また急激な為替変動や燃料油価格の上昇が続くなど厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社の第1四半期連結累計期間の売上高は102億63百万円となり前年同期に比べて7.2%の増収となりました。営業利益は1億18百万円となり前年同期に比べて72.7%の減益、経常利益は75百万円となり80.3%の減益、特別利益を3億52百万円計上した結果、四半期純利益は3億16百万円となり10.3%の減益となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

「近海部門」

不定期船輸送では、日本向け石炭・ドロマイト等ばら積貨物輸送で年度契約により安定した輸送量を維持しました。また定期船輸送でも、好調な鋼材需要に支えられ、輸送量は前年同期を上回りましたが、燃料油価格の更なる高騰が響き収支は悪化しました。

同部門の売上高は39億95百万円となり前年同期に比べて10.8%の増収となりました。また、営業利益は25百万円となり93.1%の減益となりました。

「内航部門」

不定期船輸送では、鉄鋼、セメントメーカー向け石灰石専用船は概ね順調な稼動となり安定輸送量を確保しました。

一方、定期船輸送では、釧路航路、苫小牧航路、北九州航路の各航路とも震災の影響により一時、北関東から京浜港へ寄港地を振り替え、その後、原航路へ復帰しましたが輸送量は減少しました。

八戸／苫小牧のフェリー航路でも、震災の影響により八戸港から青森港へ代替寄港する臨時ダイヤを実施しましたが、旅客需要が低迷し前年同期に比べて輸送量は減少しました。

同部門の売上高は62億47百万円となり前年同期に比べて5.1%の増収となりました。また、営業利益は81百万円となり51.0%の増益となりました。

「その他事業部門」

当事業の主なものとしては、北海道地区における不動産賃貸業などがありますが、同部門の売上高は19百万円となり前年同期に比べて4.6%の減収となりました。また、営業利益は11百万円となり25.8%の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億64百万円増加し385億82百万円となりました。流動資産は短期貸付金の減少などにより11億13百万円減少し109億28百万円となりました。固定資産は新造船建造にともなう船舶及び建設仮勘定の増加などにより19億77百万円増加し276億53百万円となりました。

負債は前期末に比べ7億36百万円増加し179億32百万円となりました。流動負債は支払手形及び営業未払金の増加などにより2億10百万円増加し79億37百万円となり、固定負債は船舶建造資金の借入れなどにより5億26百万円増加し99億95百万円となりました。

純資産は利益剰余金の増加などにより前期末に比べ1億27百万円増加し206億49百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月9日の発表から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	779,692	991,865
受取手形及び営業未収入金	3,602,251	4,934,359
原材料及び貯蔵品	881,810	844,068
短期貸付金	5,560,000	2,783,000
その他	1,228,214	1,387,143
貸倒引当金	△10,037	△11,598
流動資産合計	12,041,933	10,928,840
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	22,018,871	23,281,683
土地	1,080,560	1,051,895
建設仮勘定	911,781	1,375,000
その他(純額)	594,283	598,256
有形固定資産合計	24,605,496	26,306,835
無形固定資産	136,556	125,023
投資その他の資産	933,389	1,221,434
固定資産合計	25,675,442	27,653,293
資産合計	37,717,375	38,582,133
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,004,812	3,560,874
短期借入金	2,630,499	2,698,579
未払法人税等	798,772	19,241
賞与引当金	177,885	95,644
役員賞与引当金	44,000	11,000
災害損失引当金	4,770	4,770
その他	1,065,850	1,546,953
流動負債合計	7,726,588	7,937,064
固定負債		
長期借入金	7,978,164	8,613,084
退職給付引当金	102,898	107,956
役員退職慰労引当金	600,322	361,470
特別修繕引当金	406,640	384,050
その他	380,975	528,934
固定負債合計	9,469,001	9,995,496
負債合計	17,195,589	17,932,560

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,650	2,368,650
資本剰余金	1,248,849	1,248,849
利益剰余金	17,467,033	17,636,821
自己株式	△27,422	△27,422
株主資本合計	21,057,110	21,226,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80,298	35,484
繰延ヘッジ損益	△7,299	△5,804
土地再評価差額金	△600,145	△600,145
為替換算調整勘定	△8,177	△6,859
その他の包括利益累計額合計	△535,324	△577,325
純資産合計	20,521,785	20,649,573
負債純資産合計	37,717,375	38,582,133

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,573,326	10,263,235
売上原価	8,235,134	9,262,512
売上総利益	1,338,191	1,000,722
販売費及び一般管理費	903,199	881,976
営業利益	434,992	118,746
営業外収益		
受取利息	7,267	8,131
受取配当金	13,764	8,511
その他	2,893	1,881
営業外収益合計	23,925	18,524
営業外費用		
支払利息	48,257	40,424
為替差損	22,114	15,279
その他	6,477	6,230
営業外費用合計	76,849	61,934
経常利益	382,069	75,336
特別利益		
固定資産売却益	186,462	—
貸倒引当金戻入額	—	352,700
特別利益合計	186,462	352,700
税金等調整前四半期純利益	568,531	428,036
法人税、住民税及び事業税	232,021	11,555
法人税等調整額	△16,617	99,894
法人税等合計	215,404	111,449
少数株主損益調整前四半期純利益	353,127	316,586
四半期純利益	353,127	316,586

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	353,127	316,586
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,721	△44,814
繰延ヘッジ損益	6,833	1,495
為替換算調整勘定	777	1,317
その他の包括利益合計	△23,111	△42,000
四半期包括利益	330,015	274,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330,015	274,585
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	近海部門	内航部門	その他事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,605,450	5,947,128	20,747	9,573,326	—	9,573,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,605,450	5,947,128	20,747	9,573,326	—	9,573,326
セグメント利益	365,026	54,238	15,728	434,992	—	434,992

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	434,992
「その他」の区分の利益	—
四半期連結損益計算書の営業利益	434,992

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	近海部門	内航部門	その他事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,995,890	6,247,549	19,795	10,263,235	—	10,263,235
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,995,890	6,247,549	19,795	10,263,235	—	10,263,235
セグメント利益	25,158	81,912	11,674	118,746	—	118,746

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	118,746
「その他」の区分の利益	—
四半期連結損益計算書の営業利益	118,746

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。